

## 安心できる環境づくりを

学校、職場、人間関係など、4月は環境が大きく変わる時期です。わくわくドキドキ、期待や楽しみな気持ちがあったり、不安やストレスなどを抱えやすくなったりと、一人一人置かれている状況や思い等は異なることでしょう。ただ環境が変わるということは、どのような人であっても心身に負荷がかかります。だからこそ、安心して過ごせる環境づくりが必要です。特に「人の環境」はとても重要だと感じます。

事例：朝、学校への行き渋りがあるが、一旦教室に入ってしまうと1日過ごせる子

次の事例で考えてみましょう。



担任

とにかく学校まで連れてきていただけますか？

学校へ行きたくないと、今泣いているのですがどうしたらよいでしょう？



保護者



登校し教室に入ってしまうと、活動に参加することができました。

分かりました。これから連れていきます。



この事例について、どのように考えますか。

「教室に入ってしまうと活動に参加できるので大丈夫」なのでしょうか。

「行き渋り」「教室に入る」「1日過ごす」等…この子がなぜこれらの行動をとるのかを理解することが、本人にとって安心して過ごせる環境づくりにつながるのではないかと思います。

【例：行き渋りの理由として】

- ・環境変化による心理的な不安
- ・新年度の流れの中での見通しの持てなさ
- ・感覚の過敏さ
- ・ひとつの活動にもかなりのエネルギーが必要
- ・友人関係 など

様々な理由があるかもしれませんが、これ以外にも考えられます。教室に入って過ごせる理由やどのように教室で過ごすか等を考えていくことも大切になります。

また、本人の思いや辛さは本人にしか分かりません。

「もし困っていることや辛いことがあるなら、助けたいから教えてほしいな」

「どうしたら困らないか一緒に考えたいな」「あなたのことを大事に思っているよ」

そうした周囲の思いやかかわりがあるだけで、安心できる子もいると思います。

「この人なら分かってもらえる」そうした存在、環境の一部でありたいですね。

〇〇が辛くて…



福島県特別支援教育センター教育相談係では、  
「相談者の思いや願いに寄り添い、健やかな成長を促す教育相談」  
を方針として、業務に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【相談窓口】

電話相談：024-951-5598（月～金曜日9：00～17：00）

来所相談：上記番号に電話して事前予約をお願いします。

※子どもの養育・教育に関係する方々であれば、どなたでも相談可能です。



教育相談係一同